

財務会計学基礎編 -資源の配分と資本主義との関係-

単位数		ナンバリングコード	
2		DBA305	
	教員名	松本　紗矢子	
	専門	会計学	
	出身校等	大阪市立大学大学院・経営学研究科	
	現職	北海道情報大学・経営情報学部・先端経営学科・准教授	
授業形態			
前期印刷授業・後期印刷授業			
授業範囲		試験範囲	
教科書の第1章～第11章、第14章、第15章。		教科書の第1章～第11章、第14章。	
		【試験時参照許可物】 一切自由 ※ただしWebページ（通信教育部POLITEを除く）と生成系AIの参照は不可とする。 【試験に関する注意事項】 計算問題があるので、電卓を用意してください。一般的な電卓で大丈夫です。	
科目の概要			
本講義では、会計情報の役割や会計制度の仕組みについて学習するとともに、企業の財務諸表（貸借対照表および損益計算書）の構成を理解し、資産、負債、純資産、収益、費用の意味を学びます。基本的な会計の専門用語について説明できることを目指し、経営分析への理解も深めます。			
授業における学修の到達目標			
会計情報の役割や会計制度の仕組みを理解するとともに、企業の財務諸表を見て、財政状態や経営成績を把握するための基礎的な知識を修得することを目標とします。また、基礎的な経営分析ができることを目指します。			
講義の方針・計画			
教科書を読み、学習プリントを参考にしながら取り組みましょう。			
第1回：第1章　会計情報の役割			
第2回：第2章　会計制度と社会			
第3回：第3章　会計の仕組み			
第4回：第4章　貸借対照表			
第5回：第5章　在庫品の会計			
第6回：第6章　生産設備の会計			
第7回：第7章　金融資産の会計			
第8回：第8章　負債と資本の会計			
第9回：第9章　損益計算書			
第10回：第10章　営業活動の会計			
第11回：第11章　儲かる仕組みの分析（はじめに～ROEの3分解まで）			
第12回：第11章　儲かる仕組みの分析（安全性の分析～おわりにまで）			

講義の方針・計画
第13回：第14章 会計学の諸領域 第14回：第15章 会計の活用 第15回：まとめ（これまでの総復習）
準備学習
教科書や学習プリントなどを基にして自学自習で進めますが、授業範囲の内容の他に、教科書の内容全体を2単位で90時間かけて学習することを目安としています。
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法
提出されたレポートについて講評を付与して返却します。
成績評価の方法およびその基準
科目試験による評価100%
教科書
書 名：1からの会計（第2版） 著者名：谷武幸、桜井久勝、北川教央（編著） 発行所：碩学舎（発行元：中央経済社） ISBN：9784502371516
参考書
なし
その他
なし
試験期間
シラバス検索画面トップページ（ https://syllabus-tsushin.do-johodai.ac.jp/ ）下部の「2026学年暦」を参照
学習プリント
あり
教職科目
商業5の1（選択）
関連受講科目
簿記原理基礎編
担当教員の実務経験
なし